

# 第49回上越市美術展覧会 第3回運営委員会

## 次 第

日時 令和2年2月20日(木) 午後1時30分から  
会場 上越文化会館 中会議室

### 1 開 会

### 2 運営委員長あいさつ

### 3 報 告

第49回上越市美術展覧会の結果について

- ・ 出品数、入選数及び入場者数
- ・ 入賞、佳作認定者一覧
- ・ アンケート集計結果

### 4 議 題

(1) 第50回上越市美術展覧会について

- ・ 会期と会場等について
- ・ 審査員の推薦と決定について

(2) 第50回記念企画について

(3) 無鑑査出品候補者の推薦について

(4) その他

- ・ 作品受付と作品審査補助の業者委託について

### 5 その他

### 6 閉会

## 第49回上越市美術展覧会 開催結果（報告）

- 会期                    令和元年10月6日（日）～10月14日（月・祝）の9日間  
午前10時～午後6時（最終日は午後4時終了）
  
- 会場及び展示部門
  - ・ 高田公園オーレンプラザ …日本画、洋画・版画、彫刻・立体造形、  
工芸・グラフィックデザイン
  - ・ ミュゼ雪小町 …書道、写真
  
- 展示                    340点（前回313点）
  
- 入場者数（9日間延べ）
  - ・ 高田公園オーレンプラザ…2,534人
  - ・ ミュゼ雪小町                …1,141人                    合計    3,675人   （前回 4,373人※）

※入場者数について  
 前回は698人の減であったが、今年度は12日からの3連休初日に台風19号が接近して市内各地で避難所が開設される等の災害の影響により、3連休の入場者数が前回は843人減となった。平日は前回は145人増だった。

部 門	出品者数 人	出品点数 点	公 募 作 品 入 選 点 数							無 鑑 査 作 品	
			点	賞の内訳						人	点
				点	内：入賞	市展賞	優秀賞	奨励賞	日報賞		
1 日本画	14	15	15	2	-	1	1	-	2	8	8
	13	14	14	2	-	-	2	-	2	7	7
2 洋画・版画	112	123	112	12	1	2	8	1	11	18	18
	109	113	110	12	1	2	8	1	11	18	18
3 彫刻・立体造形	11	11	11	1	1	-	-	-	2	2	2
	7	7	7	1	-	1	-	-	2	2	2
4 工芸・グラフィックデザイン	21	27	27	2	-	1	-	1	3	4	4
	18	22	22	2	-	1	1	-	2	3	3
5 書道	51	53	53	5	1	1	2	1	5	26	26
	44	47	47	5	1	1	2	1	5	29	29
6 写真	84	122	122	9	1	1	6	1	8	5	5
	81	114	113	9	1	1	6	1	9	7	7
合 計	293	351	340	31	4	6	17	4	31	63	63
	272	317	313	31	3	6	19	3	31	66	66

下段は第48回の数

## 第49回上越市美術展覧会 日付別入場者数

会場		高田公園オーレンプラザ		ミュゼ雪小町		合計(人)	第48回	増減	備考
日付	曜日	人数	内、高校生以下	人数	内、高校生以下				
10月6日	日	391	33	170	16	561	533	28	開場式・表彰式、野球大会
10月7日	月	367	17	142	2	509	429	80	
10月8日	火	302	5	131	2	433	452	-19	
10月9日	水	354	32	151	2	505	478	27	
10月10日	木	301	5	121	2	422	443	-21	
10月11日	金	255	18	109	2	364	314	50	
10月12日	土	139	10	67	1	206	585	-379	台風19号接近
10月13日	日	184	15	110	8	294	527	-233	
10月14日	月・祝	241	18	140	3	381	612	-231	陸上競技大会、午後4時で閉会
合計		2,534	153	1,141	38	3,675	4,373	-698	

第49回上越市美術展覧会 入賞・入選(佳作)作品一覧

部門	賞等	氏名(雅号)	題名
日本画	優秀賞	引場 久子	早春萌ゆ
	奨励賞	谷口 紀子	雨に咲く
	佳作	西脇 元子	アストロメリア
	佳作	高島 春陽	千曲川秋景
洋画・版画	市展賞	吉崎 正敏	遠いまなざし
	優秀賞	西島 和男	縄文
	優秀賞	武田 一郎	大寒の朝
	奨励賞	石川 武美	雪と闘う高田のシステム(消流雪用水関川取水口)
	奨励賞	朝日 洋子	午後のひと時
	奨励賞	安澤 晋	海鳴りを見た日
	奨励賞	羽鳥 洋子	桜小径
	奨励賞	小林 正隆	ぼたん雪の舞う街角
	奨励賞	篠原 真知子	生きる力
	奨励賞	塚田 正夫	路地
	奨励賞	高原 信治	追憶
	新潟日報美術振興賞	水口 昭子	夢幻
	佳作	坂口 弘美	神代桜
	佳作	鈴木 けさみ	里山
	佳作	内山 富佐子	刻Ⅱ
	佳作	岩佐 美津代	桜の咲く頃
	佳作	小林 敬一	裏道
	佳作	水澤 善男	森本白田邸
	佳作	藤田 秀子	春祭り
	佳作	上野 裕子	秋の風物詩
	佳作	上坂 建	また冬籠りが近づいて来たね
	佳作	京谷 雅彦	そ〜れ!
	佳作	広井 トシエ	風にゆらいで
彫刻・立体造形	市展賞	竹本 悠太郎	まお
	佳作	瀧本 真央	寝床
	佳作	杉崎 那朗	鬼の肖像
工芸・グラフィックデザイン	優秀賞	石津 仙一	早春のいもり池
	新潟日報美術振興賞	狩野 浩和	尉鷲と妙高山の四季
	佳作	神谷 由美江	亡き母への想い
	佳作	中島 晶子	乾漆螺鈿蓋物
	佳作	坂木 杏未香	金魚彫文陶笛「水明」

第49回上越市美術展覧会 入賞・入選(佳作)作品一覧

部門	賞等	氏名(雅号)	題名
書道	市展賞	山口 青●	沙羅
	優秀賞	早坂 彩華	黄山谷詩
	奨励賞	星野 美光	からまつ
	奨励賞	手塚 星染	王淮詩 寄吳廷圭
	新潟日報美術振興賞	矢澤 高雲	老いてすこやか
	佳作	塚田 恵月	太極
	佳作	石川 瑞光	おもかげ
	佳作	朴本 愛花	桃花源記
	佳作	吉崎 星桜	李白詩
	佳作	永井 民子	手作り巻紙の手紙
	写真	市展賞	縄 忠一
優秀賞		奥田 富枝	つなぐ祈り
奨励賞		今井 悠一	泥んこバンザイ
奨励賞		新井 浩樹	朝日を浴びて
奨励賞		長澤 滋子	ねえ～春はどこ？
奨励賞		岸田 千枝子	豆狸、走る
奨励賞		松井 隆夫	ゆかた姿と太鼓の響き
奨励賞		宮川 幸子	高田世界館にて
新潟日報美術振興賞		山崎 憲二	ひまわり
佳作		小日向 順一	でき映え
佳作		小林 一彦	降り注ぐ宝石
佳作		鈴木 昭代	二人の世界
佳作		小池 幹夫	走れ！跳べ！
佳作		野俣 昇	警女旅情
佳作		布施 直樹	煌
佳作		岡庭 永一	飯田郷にホタル舞う
佳作		橋本 八典	紅葉橋

書道部門の氏名(雅号)の●「セン」の文字は 菴

## 第 49 回上越市美術展覧会 アンケート集計結果について

■ 調査期間：令和 2 年 10 月 6 日(日)～10 月 11 日(月・祝)…9 日間

■ 実施場所：高田公園オーレンプラザ、ミュゼ雪小町

■ 回答数：124 件（昨年度 161 件）

※ 回答率：(アンケート回答数：124) ÷ (市展来場者数 3,675) × 100 = 約 3.4%

### 【意見等の内容】

#### 1 会場について

- ・会場に関して、平成 25 年度の会場を分散して以降、一か所での開催を求める声が多い。その主な理由としては、会場が分かれていると各会場への移動が大変なので！か所で見たいということだと考えられる。この対応として、会期中の土日・祝日に高田公園オーレンプラザとあすとびあ高田を結ぶ無料シャトルバスを運行している。

#### 2 その他の意見や感想について

- ・全体的に好評である旨の意見や感想が寄せられた。
- ・改善が必要な意見は対応に努めたい。(主に鑑賞中マナーの呼びかけ)

## 第49回上越市美術展覧会アンケート集計結果

■調査期間 令和元年10月6日（日）～10月14日（月・祝） 9日間

■アンケート数 124人（昨年度161件）（オーレンプラザ 60人・ミュゼ雪小町 64人）

### 0 性別

項目	男性	女性	無回答	回答数
回答数	57	66	1	124
回答率（％）	46%	53%	1%	100%

### 0 年代

項目	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	無回答	回答数
回答数	3	5	5	2	7	16	30	37	15	1	3	124
回答率（％）	2%	4%	4%	2%	6%	13%	24%	30%	12%	1%	2%	100%

### 1 どちらからご来場くださいましたか。

項目	上越市内から	県内から	県外から	無回答	回答数
回答数	112	7	4	1	124
回答率（％）	90%	6%	3%	1%	100%

（県内） ・妙高市 ・長岡市  
 （県外） ・トルコ ・中国 ・ブラジル

### 2 ご自宅から会場までの交通手段をお教えてください。

項目	自家用車	無料シャトルバス	公共交通機関	自転車	徒歩	その他	無回答	回答数
回答数	93	1	9	7	11	1	2	124
回答率（％）	75%	1%	7%	6%	9%	1%	2%	100%

### 3 ご来場の理由は何ですか。

項目	自身が出品したの	家族、知人が出品したの	美術に興味があるので	チラシ・ポスターを見て	広報上越を見て	その他	無回答	回答数	回答人数
回答数	12	45	51	14	18	14	2	154	122人
回答率（％）	8%	29%	33%	9%	12%	9%	1%	100%	98%

\*複数回答あり

（その他） ・孫を遊ばせに ・作品の表現と心の表現の力を見たいから ・学校の授業で ・友達に誘われて ・市展のバイトをしたので  
 ・毎年見にきております ・友人が以前「書」で市展賞になったので ・親と一緒に

4 市展をご覧になるのは何回目ですか。

項目	はじめて	2~10回	11回以上	無回答	回答数
回答数	22	65	34	3	124
回答率 (%)	18%	52%	27%	2%	100%

5 4で、2~10回と11回以上を選択した方にお伺いします。今回の市展は、前回と比べていかがでしたか。

項目	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	無回答	回答数
回答数	32	21	29	7	1	12	102
回答率 (%)	31%	21%	28%	7%	1%	12%	100%

6 会場はいくつ回られましたか。

項目	オーレンのみ	ミューゼのみ	すべて	無回答	回答数
回答数	40	21	57	6	124
回答率 (%)	32%	17%	46%	5%	100%

7 会場はいかがでしたか。(高田公園オーレンプラザについて)

項目	良い	普通	悪い	行っていない	回答数
回答数	55	27	5	7	94
回答率 (%)	59%	29%	5%	7%	100%

※無回答含まず

<高田公園オーレンプラザについて「良い」「普通」と答えた方の意見>

- ・十分なスペースがあり良い
- ・明るく見やすかった
- ・ハニカム構造おしゃれ
- ・駐車場あり

<高田公園オーレンプラザについて「悪い」と答えた方の意見>

- ・暗すぎ
- ・暗いイメージ
- ・見にくい
- ・展示順がわかりにくい
- ・ちょっとあいまい
- ・写真などと1ヶ所にしてほしい

7 会場はいかがでしたか。(ミューゼ雪小町について)

項目	良い	普通	悪い	行っていない	回答数
回答数	31	31	6	6	74
回答率 (%)	42%	42%	8%	8%	100%

※無回答含まず

<ミューゼ雪小町について「良い」「普通」と答えた方の意見>

- ・間隔丁度良い。もう少し椅子あちこちに

<ミューゼ雪小町について「悪い」と答えた方の意見>

- ・照明が悪い
- ・場所でライティングに差がないですか?
- ・駐車場5F不便
- ・5Fの行き方がわかりにくい
- ・会場に来ずらい
- ・少数すぎて驚いた
- ・ちょっとあいまい
- ・駐車場時間制限



8 出品目録(パンフレット)についてご意見あればお聞かせください。

- ・ 出展されている方の年代がわかれば、より一層作品のイメージがわくと思う
- ・ 普通でしょう
- ・ 表紙の絵がよい
- ・ たいへん良いがしかし、表紙上部の案内文字(搬入に関する事)まぎらわしく必要ない
- ・ 村山陽さんの作品が美しかった
- ・ 表紙の絵 違う方の作品も見たいです
- ・ もらえなかった
- ・ 見てない
- ・ 表紙がよい
- ・ 見やすくて良い
- ・ 佳作も小さくても写真で作品をのせてほしい
- ・ 良かった
- ・ ない
- ・ 文字がもう少し大きい方が読みやすいと思います
- ・ 入賞作品のどの部分をどう評価したのか教えてほしかった
- ・ 写真の部69の背景とタイトルが異なるのでは… \* (参考)69 南岳より見える穂高連峰 中澤勝治
- ・ よくできている
- ・ 表紙字が読みづらいかも。うすいので
- ・ 10年間行きパンフレットを全部ファイルして、作品を時々見ておりました。今回アンケートを書こうと改めて見ました。内容については楽しく見させて頂いております。意見としては表紙は入賞された方々の作品を使われる方が良いと思います。たとえば各部門の市展賞を(1点づつですと年数がかかりますので)いつも思うのですが、分からない方の作品では私達市民は興味が半減致します。絵画の個展ではないのです。表紙になるとなれば増々はりきって思いが違います。(是非とり入れて下さい)

## 自由意見

### ■主に会場に関すること

- 11 一堂に展示してほしい。もっと良い会場をさがしてほしいです。県内で最悪です。
- 18 会場は一箇所にした方がよい。
- 20 会場が2ヶ所になっているのがわずらわしい。同じ会場にしてほしい。音楽会場とかも利用する。
- 29 市民プラザや直江津でもやってほしい！ありがとうございました。
- 30 2カ所での展示はよくない。1カ所ですしてほしい。洋画、版画の区別がほしい。
- 41 知人が洋画と写真を出しており昨年はオーレンで両方見れたのに、今年はミュゼ雪小町とオーレンで会場が別である。来年はぜひとも両方いっしょに見たいです。
- 60 入口が前年より広く、入りやすいし、わかりやすいと思いました。
- 66 会場は1カ所の方がよい。この会場は見学者はほとんどいない。私の他4名しかいなかった(30分間)受付3名無駄が多すぎる。
- 91 会場は1つにならないのですか。見学が大変です。
- 103 会場は出来れば一ヶ所にまとめてほしい。
- 114 会場が2つだと廻るのに大変だ。無鑑査作品が多く展示されているが、友人で落選したと聞いた。2000円も出して落とすとは、市展の意味がない。
- 116 次回はオーレンプラザでお願いいたします。順番でも
- 117 次回はオーレンプラザで開催を。順番でも
- 123 一会場でゆったりと見られる様にして下さい。
- 124 私達高齢者にとって、ミュゼの駐車場はとても行きにくい会場です

### ■主に展示に関すること

- 2 日本画・洋画と部門別になっているが、どこからどこまでが日本画で、というのがわかりにくい。キャプションに日本画、洋画と書いてあると良いのではないのでしょうか。
- 21 作品にある名札に、洋画、日本画、ちぎり絵等の手法について併記されたらと思いました。特に彫刻には。
- 33 工芸コーナーの陶芸(机上)と壁の作品が同じところで見ずらいというより、両方見る人はいないのではないのでしょうか。一スペースが狭く、無理なのか？
- 34 工芸展示コーナーが、いろいろな作品(陶芸、切絵等)ごちゃごちゃに展示されて、寄せ集めた感がある。視点が上下に移り意識が散る。陶芸は別コーナーに展示するのが良いのでは。
- 65 会場展示について 左手側 写真部門、右手側 書道部門にしてもらった方が脳に入りやすい！
- 108 オーレンの廊下をもっとつかって、多くの人の作品展示を

### ■審査に関すること

- 36 受賞作品の選考は妥当であった。先ずテーマの選択で殆んど決めることがよく判った。

### ■各部門に関すること

#### 【日本画】

#### 【洋画・版画】

#### 【書道】

- 63 書道の解説の文字を大きくしてほしい。老眼ですので見やすく読まれるように。

## 【写真】

- 71 中沢さんの白黒の写真 横長のもの 題名も違っている。 \*参考 中澤勝治 68盛夏の槍ヶ岳・69南岳より見る穂高連峰
- 92 写真部門、部屋によって照明の色あいが違いますが。
- 105 写真の出展者の力量がだんだん落ちて来た様へ感じます。このままでは出展数が100を切り、いずれ不用の声が出ます。
- 113 写真部門No.69穂高は写っていませんでした。 \*参考 69南岳より見える穂高連峰 中澤勝治

## 【工芸・グラフィックデザイン】

### ■その他、全体にかかること、意見・感想など

- 3 後期高齢者の一人ですが感動しました。
- 8 工芸品が増えるといいなと思いました。
- 14 すばらしい作品におどろきました。
- 17 素晴らしい作品ばかりで最高でした。ありがとうございました。
- 22 会場がすてきです。ぜひ他の展覧会も催していただきたいですね。
- 25 市民の作品、それぞれ楽しいことに
- 26 糸魚川の市展よりもレベルが高かった。
- 27 学校では見られないような絵がたくさんあった。
- 28 市民が安価でえがおに考えのできる美術館をつかってほしい
- 38 素敵な作品が観られてうれしいです。次回も楽しみにしています。
- 49 皆さんすばらしいです。
- 51 前のように入選した人にも賞状があったほうが、やる気になれる。
- 54 狩野さんの絵が好きなので見にきました。昨年の野鳥図鑑もとても良かったです。
- 56 "すごい"の一言です。
- 59 みなさんお上手で、市内の方々でしたら、こんなにたくさんおられるのだと感心しました。
- 64 来年も楽しみにしています。
- 69 見事でした。ありがとうございました。
- 73 もっと広報をしっかりと もう少しで見そこねた
- 74 市民が安価でなかよ考えのできる美術館をつかってほしい
- 75 係 ご苦労さまです。
- 77 部門によって出品数が少なくなっているのが気になります。若い人達に目を向けられていることはgood!
- 79 すごい
- 82 ありがとうございました。
- 84 市展のPR不足かも 一般の人には伝わっていない。
- 87 わたしがおおきくなったら、してんにだしてみたい。
- 88 行ってよかった。

- 90 毎回お願いしていますが、話好きのグループと一緒にあります。ハソレット渡される際、是非お静かに見て頂ける様、お願いできないでしょうか。書いても無駄でしょうか？
- 95 レベルの高い素晴らしい作品を見せていただき、毎年楽しみにしています。
- 97 市民が趣味や部活動、仕事で自由に作られた作品がみられる機会はとても有意義なものでした。作品にはウソがなく、ありのままの人の心と姿を感じます。おもしろかったです。
- 99 市外から転居してきました。出品作品のレベルが高いと感じます。上越愛を感じる作品が多いです。
- 101 一般の人間にもう少しプロモーションできないのか？ 知人が参加しなければ知らなかったのもったいない！
- 104 入選作品にも何らかの証を授けてほしい
- 115 すばらしい作品に感動しております。ご発展を祈念しております。
- 121 ありがとうございました。
- 122 募集期間、要領などの告知を十分に。

第50回上越市美術展覧会 会期と会場等について (案)

1 会期

令和2年10月4日(日)～10月11日(日)(8日間)

※ 会期中の10月6日(火)は高田公園オーレンプラザの休館日にあたるが、市展の会期中のため開館するよう調整する。

2 会場

高田公園オーレンプラザ、ミュゼ雪小町

3 各部門展示会場

施設	部屋名	第50回展示部門 (案)	第49回展示部門
高田公園 オーレンプラザ	ホール	日本画 洋画・版画 工芸・グラフィックデザイン 彫刻・立体造形	日本画
			洋画・版画
			工芸・グラフィックデザイン
			彫刻・立体造形
ミュゼ雪小町	ギャラリー A・B・C	書道 写真	書道
	ロビー		写真
	多目的室		

4 作品審査

令和2年9月26日(土)

5 シャトルバスの運行について (案)

第49回市展 無料シャトルバス

運行実績			
10月6日(日)、12日(土)～14日(月・祝)			
あすとぴあ 高田発	乗車 人数	高田公園 オーレンプラザ発	乗車 人数
		10:30	2
11:00	3	11:30	5
12:00	3	13:00	2
13:30	4	14:00	0
14:30	0	15:00	2
15:30	1	16:00	6
※16:30	0	※17:00	0

11

17

※10月14日(月・祝)(最終日)は運行していない

→ 第50回市展 無料シャトルバス(案)

無料シャトルバス運行表 (会期中の土・日のみ運行)	
あすとぴあ高田発	高田公園 オーレンプラザ発
	10:30
11:00	11:30
12:00	13:00
13:30	14:00
14:30	15:00
15:30	16:00
※16:30	※17:00

※10月11日(日)(最終日)は運行しない予定

## 審査員の推薦と決定について（案）

### 1 選出方法

- ・ 運営委員は担当部門ごとに審査員（1名）の推薦をお願いします。
- ・ 3月27日（金）までに別紙用紙（「第50回上越市美術展覧会審査員推薦書」）を事務局へご提出ください。
- ・ 各部門の運営委員からの推薦に基づいて審査員を決定します。

### 2 審査日日程（予定）

令和2年9月26日（土）

#### ○ 会場

- ・ 審査打ち合わせ…高田公園オーレンプラザ
- ・ 審査…各部門展示会場
- ・ 懇親会…未定

#### ○ スケジュール

北陸新幹線 上越妙高駅着 金沢→東京 東京→金沢 上野→金沢	10:24、11:58 11:25 11:37
審査員送迎 （上越妙高駅～会場）	11:45 発 事務局で手配
審査員昼食	12:00～12:40 事務局で手配 ※第2回運営委員会 12:00～12:45
運営委員との打合せ	12:50
作品審査	13:30
審査講評	15:00
講評原稿執筆	審査講評終了後
全体講評	17:30
特別展示レイアウト確認	18:00
懇親会	19:00

### 3 謝礼について

審査謝礼…90,000円（税込） ※源泉所得税控除対象外

### 4 交通費・宿泊費等について

- ・ 審査当日の宿泊費と往復の交通費（ご自宅の最寄駅～発着駅までの費用）は市の旅費規程に基づきお支払します。  
※切符等の手配は各審査員をお願いします。
- ・ 宿泊場所については、「アートホテル上越」を予定しています。  
（住所：上越市本町5丁目1-11 TEL：025-524-0100）

### 5 その他

9月26日（土）の夕食（懇親会）は事務局で用意いたします。  
9月27日（日）の朝食は宿泊費に含まれています。

(案)

第 50 回上越市美術展覧会審査員推薦書

部門		推薦者名	
ふりがな 氏 名	ふりがな		
	雅号		
住 所	〒		
電 話	自宅：	携帯：	
代表的なご職業又は肩書のご記入をお願いします。(2つ以内)			
1			
2			

第 50 回記念企画「特別展示」打診結果

作品提供	承諾	不可
運搬方法 (宅急便)	承諾	交渉次第 不可
作品の図録掲載	承諾	不可

事務局：上越市教育委員会 社会教育課

〒942-8563 上越市門前 1770

Tel：025-545-9245 Fax：025-545-9272

※いただいた情報は、市展に係る業務以外には一切使用しません。

※3月27日(金)までに提出くださるようお願い申し上げます。

(Fax可)

# 上越市美術展覧会 第50回記念企画検討委員会協議結果の報告

## ●第50回記念企画の実施目的について

- ・上越市が主催する唯一の美術展覧会であり、上越市の将来の美術文化の発展のため実施するもの。
- ・記念企画を実施することにより、市民の美術への関心を高め、出品者の創作意欲の向上及び来場者数増加に繋げ、ひいては生涯学習活動の活発化に繋げる。

## ●第50回記念特別賞について

- 財政部局の査定結果：
- ・予算措置できず
  - ・市展賞等の既存の賞に第50回の冠をつけることは可能

## ●特別展示（案）について

①内容：全国で活躍する審査員及び各部門で活躍する運営委員による質の高い作品を展示することで、市民に各部門の質の高い美術品に触れる機会を作り、美術への関心を高める。

②会期：令和2年10月4日（日）～11日（日） 8日間

※会場利用可能期間 10月2日（金）～11日（日）

③年間スケジュール：別紙1のとおり

④会場：高田公園オーレンプラザ 研修室・会議室またはスタジオ（別紙2）

	運営委員からの指摘事項	対応案
研修室・会議室	<p>●照明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明が暗い</li> <li>・特に壁面は場所によって均一の明るさでない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面展示作品については、なるべく均一に照明が当たる場所に展示</li> <li>・天井蛍光灯の一部を高演色蛍光灯に変更</li> </ul>
	<p>●レール耐荷重</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵画は額縁込みで10kgを超過する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員には大作を、とされているが、観覧者、作品、施設の安全を考慮し、15kg/作品を目安にしたい</li> <li>・どうしても15kgを超過する場合は、イーゼル等に展示することになる</li> </ul>
スタジオ	<p>●レールがない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有孔パネルを立てて展示</li> </ul>
	<p>●照明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明の間隔が大きく、均一の明るさでない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明が当たる位置にパネルを立てる</li> </ul>

⑤審査員への早期打診：作品提供交渉期間確保のため、3月末までに事務局に推薦書提出

※例年より3ヵ月前倒し

⑥審査員からの「作品提供承諾書」の提出：作品提供に同意いただいた審査員からは、「審査員承諾書」に加え、「作品提供承諾書」の提出を依頼する。

裏面あり



⑦作品規格：

部門	審査員	運営委員
平面作品 (日本画、 洋画・版画、 書道、写真)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 梱包規格に収まる作品</li> <li>・ 額縁を含め、5 kg以内</li> <li>・ プラスチックまたはアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ ヒートン、紐を着装</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応募要項記載規格に準じた大作</li> <li>・ 額縁を含め、15 kg以内</li> <li>・ プラスチックまたはアクリル額装 (ガラス額装は不可)</li> <li>・ ヒートン、紐を着装</li> </ul>
立体作品 (工芸・GD、 彫刻・立体造形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 50cm×50 cm×50 cm 以内</li> <li>・ 25kg 以内</li> <li>・ 展示台については事務局と要相談</li> <li>・ 運搬時に損傷が予想される細微、 華奢な部分のある作品は不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応募要項記載規格に準ずる</li> <li>・ 展示台については事務局と要相談</li> </ul>

⑧作品運搬方法、保険：

	審査員		運営委員
運搬方法	往復宅急便	往路：宅急便 復路：美術専門業者	各自会場まで運搬 ※補助が必要な場合は、 事務局職員が随行
梱包	往路：審査員、復路：運営委員		任意
梱包規格 (3辺合計)	200cm ※うち、短辺2辺合計は90cm以内 ※うち、最大辺は170cm以内		任意
梱包規格 (重量)	30kg 以内		任意
保険	運搬時：運搬業者(宅急便) の任意保険 会期中：●●保険の総合動 産保険(未定)	往路：運搬業者(宅急便) の任意保険 会期中・復路：運搬業者(美 術専門業者)の任意保険	なし

⑨作品解説文：1人200文字以内。審査員、運営委員全員分を紙面1枚にまとめ、観覧者に配布。

⑩審査員への謝金：20,000円

※通常の審査報酬とは別に支払う。梱包資材費、梱包作業費込。

●図録(案)について(別紙3)

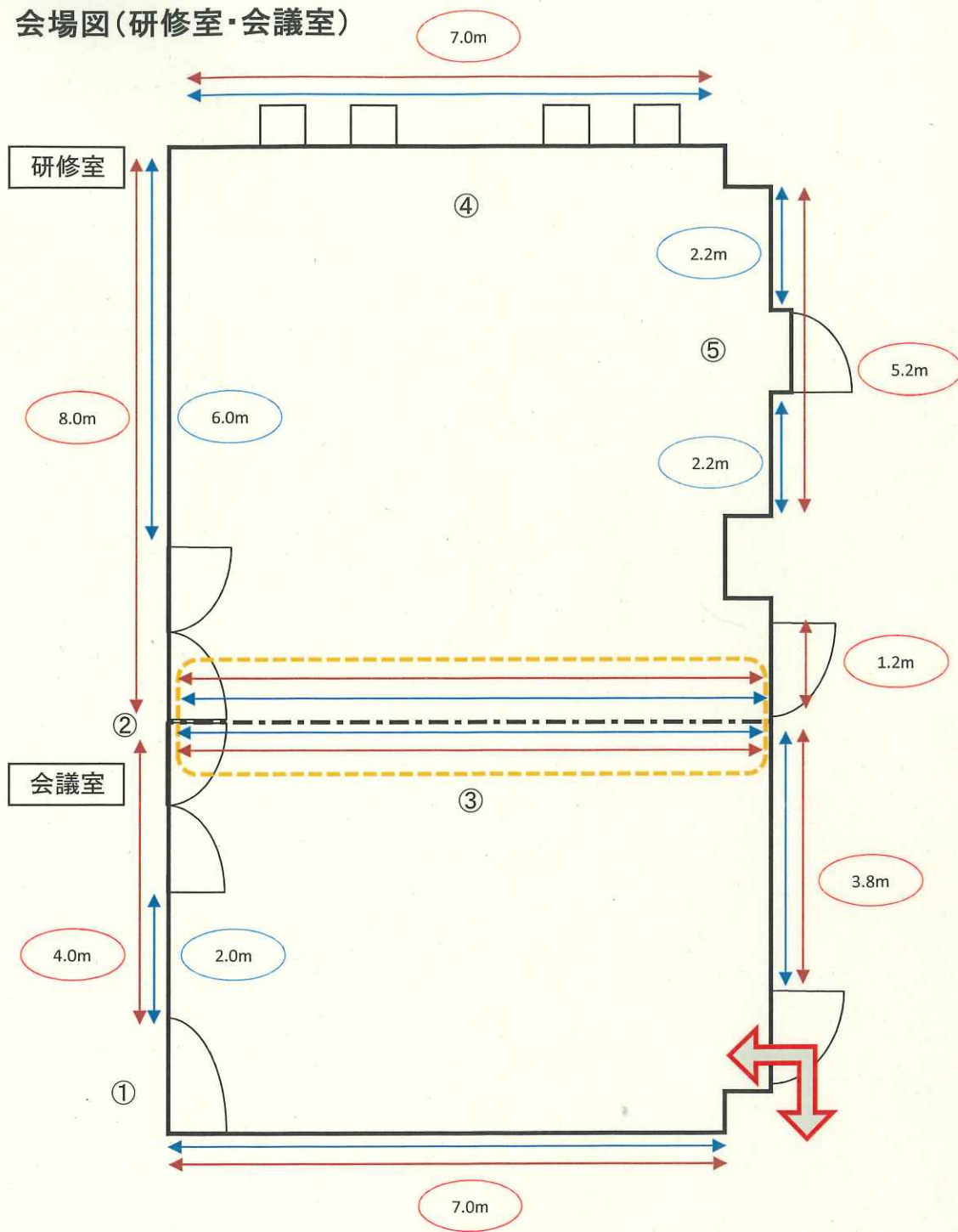
第50回は通常の16頁から24頁に増頁し、下記を掲載する。

- ・ 寄稿文(会長(市長)、運営委員長、〇〇(未定))
- ・ 「特別展示」展示作品写真の掲載(1頁につき3作品)

## 第50回記念企画「特別展示」スケジュール(案)

日時		全体の流れ	事務局	運営委員
2月20日(木)		第3回運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50回記念企画について検討委員会での協議結果の説明</li> <li>・審査日時、審査員選出方法、作品提供基本事項等について要約して運営委員へ</li> </ul>	
3月		審査員候補への打診		<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員候補への審査、作品提供の打診</li> <li>・作品提供について事務局作成資料に基づき基本事項の説明</li> </ul>
	末	審査員推薦書提出		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局へ審査員推薦書提出</li> </ul>
4月	中旬	審査員交渉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員へ「審査員依頼文書」及び「作品提供に関わる説明資料」の送付</li> <li>・作品借用に係る交渉開始</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>借用期間、作品の規格、展示方法、展示会場、運搬方法、梱包、保険(運搬・展示)、図録への掲載、作品解説文の依頼、謝金の説明</li> </ul>	
5月	末	審査員交渉終了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員との交渉終了</li> </ul>	
		第1回運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交渉結果の報告</li> </ul>	
6月	中旬		<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員作品提供依頼文書の送付</li> <li>・審査員作品の規格、梱包後体積、重量、発送日の確認</li> </ul>	
7月			<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品解説文の回収(審査員、運営委員)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品解説文の提出</li> </ul>
9月17日(木)		作品搬入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品搬入対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーレンプラザに作品を搬入</li> <li>・審査員の作品の開梱、欠損等の確認、作品正面の確認(立体作品)</li> </ul>
9月18日(金)		作品撮影	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図録掲載用写真の撮影(業者)</li> </ul>	
9月26日(土)		作品審査		<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示レイアウトの確認</li> </ul>
10月2日(金)		「特別展示」展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を展示、調整補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を展示、調整</li> </ul>
10月4日(日)		表彰式・開場式		
10月11日(日)		閉会・作品返却	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別展示」会場から作品の移動、梱包補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別展示」会場からの作品移動、審査員作品の梱包</li> </ul>
10月12日(月)		審査員へ返却	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員作品の発送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員作品の梱包</li> </ul>

会場図(研修室・会議室)



	研+会 (m)	パネル換算
周囲(仕切パネル除く)	42.8	23
レール敷設部分	38.1	21
ドア等部分除く	32.8	18
仕切パネル	48.2	26

天井高	2.8m
パネル換算	1.8m
ドアノブ高さ	1.1m

レール耐荷重	15kg
フック	60個

ワイヤー(3.0m)	20本
ワイヤー(1.5m)	50本

研修室・会議室 内装

①



②



20

③



④-1



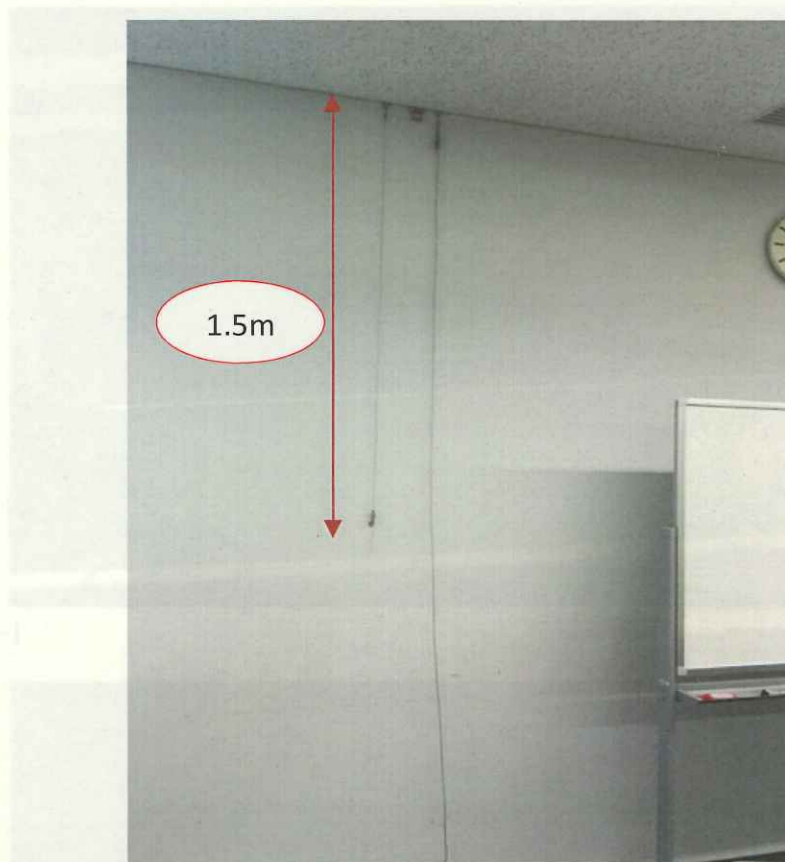
④-2

④-3

④-2



ワイヤーフック

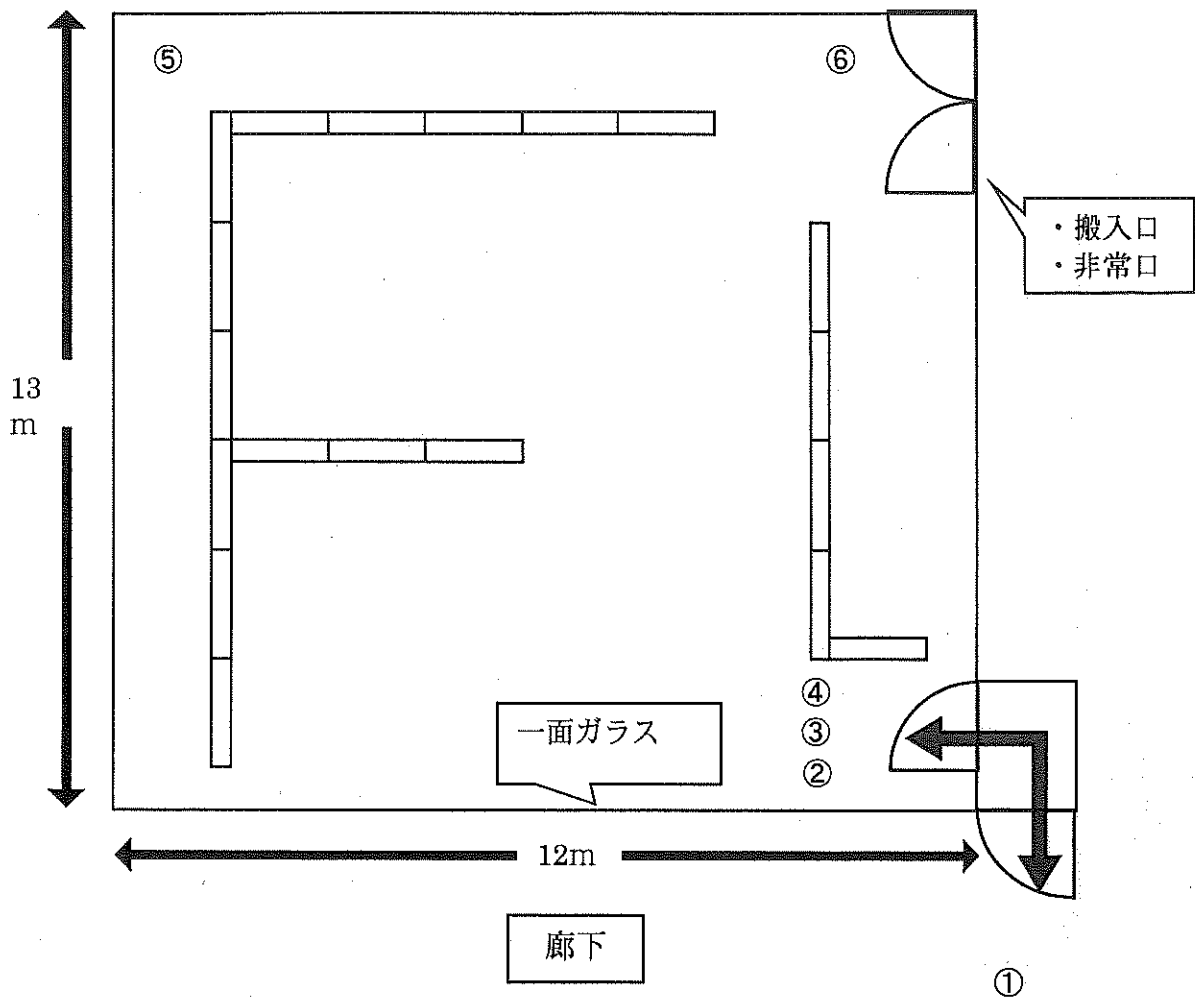


21

⑤



# 会場図(スタジオ)



- ・面積：158m<sup>2</sup>  
(約13m×約12m)
- ・パネル22面  
(縦1.65m×横1.8m)

# スタジオ

①外観



②スタジオ入って正面



③スタジオ入って右-1



④スタジオ入って右-2



⑤スタジオ内奥から



⑥搬入口(スタジオ内部から)





## 図録レイアウト

頁	通常	50回(案)	色	
1	表紙	表紙	カラー	
2	講評 ①	50回記念寄稿文 ①	カラー	
3	講評 ②	特別展示写真 ①	カラー	
4	講評 ③	特別展示写真 ②	カラー	
5	受賞作品写真 ①	特別展示写真 ③	カラー	
6	受賞作品写真 ②	特別展示写真 ④	カラー	
7	受賞作品写真 ③	特別展示写真 ⑤	カラー	
8	受賞作品写真 ④	特別展示写真 ⑥	カラー	
9	受賞作品写真 ⑤	講評 ①	白黒	
10	受賞作品写真 ⑥	講評 ②	白黒	
11	出品者名簿 ①	講評 ③	白黒	
12	出品者名簿 ②	受賞作品写真 ①	カラー	
13	出品者名簿 ③	受賞作品写真 ②	カラー	
14	出品者名簿 ④	受賞作品写真 ③	カラー	
15	/	受賞作品写真 ④	カラー	
16		受賞作品写真 ⑤	カラー	
17		受賞作品写真 ⑥	カラー	
18		出品者名簿 ①	白黒	
19		出品者名簿 ②	白黒	
20		出品者名簿 ③	白黒	
21		出品者名簿 ④	白黒	
22		50回記念寄稿文 ②	白黒	
23	鑑賞会日程等	鑑賞会日程等	白黒	
24	裏表紙	裏表紙	カラー	
	ページ数	16	ページ数	24

掲載内容	
50回記念寄稿文	①会長(市長)、運営委員長 ②未定
特別展示写真	審査員、運営委員の作品を掲載。頁につき3作品。

## 無鑑査出品候補者

- 1 内規第4条(1)の規定による人  
運営委員会が特に顕著と認めた作家
- 2 内規第4条(2)の規定による人  
市展の同一部門において授与された賞を点数化し、10点以上の成績をおさめ、運営委員会が認定した人

部 門	氏 名	受賞回数		点数	
洋画・版画	吉崎 正敏	市展賞1回	第49回	4	
		優秀賞1回	第46回	2	
		奨励賞4回	第43、45、47、48回	4	
		新潟日報 美術振興賞			計 10点
書道	山口 青菘	市展賞1回	第49回	4	
		優秀賞3回	第43、47、48回	6	
		奨励賞1回	第46回	1	
		新潟日報 美術振興賞1回			計 11点

賞	加算点数
市展賞	4点
優秀賞	2点
奨励賞	1点
新潟日報美術振興賞	1点

## 作品受付、審査補助業務の委託について

### 1 市展業務に関わる現状について

- ・市展は、事務作業をはじめ、過去出品者への出品案内状送付や作品受付、作品審査補助・展示業務、審査結果の発送、式典等に多くの職員を動員している。
- ・これらの作業は事務局を置く社会教育課の職員を中心に動員をかけたが、市展の時期は議会、予算の時期と重複していることもあり、時間外勤務が重なっている。
- ・例

作業	動員職員数 (人)	拘束時間 (時間)	うち、時間外 勤務時間 (時間)
作品受付 (3日間延べ)	35	207.75	45
作品審査補助・ 展示業務	19	156.25	156.25

### 2 時間外勤務削減のために

- ・職員の時間外勤務の縮減及び本来の業務を遂行する時間の確保に向け、第50回市展では、最も多くの職員を動員する作品受付、作品審査補助・展示業務の外部委託を予定している。

### 3 委託作業内容

- ・作品の受付業務…出品された作品の受付(出品表チェック、PC入力作業等)
- ・審査補助、作品展事業…各部門別の審査において、審査員及び運営委員の指示により作品の移動、展示を行う。

### 4 審査等への影響

- ・今回、委託を予定する業務はあくまでも事務作業の一部であり、審査等、市展の運営に直接影響することはない。